

もうすぐ一年生

楽しい学校生活を送るために

新入学期を迎え、お子さんはもうお家の皆様も大きな希望を抱いて、学校へ通うために、入学前には基本的な生活習慣が身に付いていないか、再度チェックしてみよう。お子さんには、個性が芽生えてくると共に、得意不得意が分かってくる。不安や心配する気持ちを抱くこともありますが、積極的に学校生活を過ごすためのコツは、早めに身に付けておくことです。



もうすぐ1年生を迎える園児たち

＊身に付けたいこと

●あいつと返事 朝、先生や友達に会ったら「おはようございます。」名前をよばれたら「ハイ」と元気よく返事ができるように、入学前から家庭での「おはよう。」「おやすみ。」「ありがとう。」「知っています。」「聞きました。」「知りません。」の間違った「すみません。」のあいさつを自然にできるように身に付けて欲しいものです。

●必要なことをはっきり言える お腹や頭が痛い、気分が悪い、粗そうを言ってしまったとき、自分のことを言えるようにしたいものです。父兄があ

まり手をかけて、自分の意思表示が不得意となってしまうお子さんもあります。子どもの話を良く聞いて、自分から話をする意欲を引き出して、少しづつ内容の分かる話し方ができるようにさせて下さい。

●自分の名前が読める、書ける ひらかなで自分の名前が書けるように練習させておいて欲しいものです。両親の姓名や住所、電話番号もはっきり言えるとなお良いことです。知り合いの方にお願ひして、言えるかどうか試みることも一つの好方法です。

●ものを大切に

鉛筆、消しゴムなど、物を粗末に扱う子どもが目立ちます。学用品でこまごました物も沢山あります。自分のものを短時間で片づけることが出来ることも大切です。始めは手伝いながら、後始末のコツを教え、徐々に自分でできるようにさせたいものです。

●はやね、はやおきの習慣づけ 学校は昼間の活動の場です。早寝、早起の習慣づけをしておきたいものです。学校に遅れそうになったら、あわ

て忘れものをしたり、転んで怪我をしたりすることもあります。休む時間の習慣づけ、夜のテレビを見たりゲームをする時間は始めから決めておき、守らせるなどけじめを付ける習慣づけも必要です。又、昼寝の習慣のある子どもは、午後からの時間眠そうにする子供もいます。日頃の観察もして下さい。

●食事の時間 テレビを見たりしながら、長々と時間のかかる食べ方をやめさせ、食事のひとときは一日の出来事を話し合う時間にした方がいいです。

●学校への道を歩いてみる

学校へは、どの程度時間がかかるか、お父さん、お母さんが一緒に歩いてみましょう。お子さんだけの登校、交通量、天候により条件が変わります。お子さんの目の高さまで屈んで危険性の確認をして、信号のある横断歩道、無道路の横断の仕方など、基本的ルールを教えましょう。

●もし、ハンディがあつたら お子さんが、からだが目立たないで、アレルギーの持病や弱々であるときは、積

極的に学校にご相談下さい。担任の先生をはじめ、養護の先生、学校医の先生が、お子さんに合わせた学校生活の指導をしております。

●学校は、一つの社会です。健康な子供、そうでない子供も仲間としてお互いに理解し合い、助け合いながら学校生活を送ることができれば幸せなことです。

●家庭では、誰とでも仲良くできる、仲間意識や、助けをもらったら感謝の気持ちをこめて「ありがとう。」を言えるやさしい思いやりのあるお子さんに育てていただきたいものです。

地域の父母とのコミュニケーションを大切に

お子さんを家庭や地域でも育てる主旨から、学校が週五日制ともなっております。地域の方々にはたびたびお世話になる機会もおおくなる事でもあります。お互いに子どもを通じて協力し合う良好な関係を保ちたいものです。

●教育相談電話 ●非行、登校拒否、進学、子供のしつけや学校の相談など【☎3-7777番へ】

デイサービスセンター 3月1日より利用できます。



沖見町6丁目、特別養護老人ホーム裏に完成したデイサービスセンターは、日常動作訓練室・食堂・浴室などが設備され、特に送迎バスが直接施設に出入りできるのが特徴です。

センターでは健康チェック、リハビリを兼ねたレクリエーション・食事・入浴などのサービスを受け、健康管理をして戴くものとして65才以上の方を対象としています。希望者は市役所福祉事務所にお申込ください。詳しくは、福祉課福祉係(内線一四八)まで

名称も新たに 春日住民センター、春日児童センターが落成



春日町一丁目に24年間住民活動及び幼児、児童生徒の健全育成の場として親しまれてきた、春日児童館と春日会館が全面改築されました。

住民センターには、八畳の和室二室と調理室を設備児童センターには、遊戯室、図書室、児童クラブ室、集会室などが設備され、春日地区の活動の拠点として、生まれ変わりました。

トイレが新しく なりちよつとした快適空間

各トイレはオールシーズン使用可能です。外壁には市のシンボルマークの他に、英語とロシア語の二ヶ国語で表示してあります。



見晴市営球場公衆トイレ
照明自動点滅・自動換気・パナヘルター
一・手洗い・メロディー付・ペーパー
ド・温水器洗面化粧台・多目的トイレ
総工費約700万円



錦町公園公衆トイレ
照明自動点滅・自動換気・パナヘルター
一・手洗い・メロディー付・ペーパー
ド・温水器洗面化粧台・多目的トイレ
総工費約1,680万円

北海道留萌合同庁舎

3月15日から業務開始

北海道合同庁舎の完成に伴い、留萌支庁など道出先機関が移転します。

移転する機関

- 留萌支庁 (南留萌地区農林業改良普及所、留萌南部地区農林業改良普及所、留萌事務所、留萌指路区含む。)
- 留萌教育局
- 留萌土木現業所 (技術部事業課を除く。)
- 留萌保健所
- 留萌林務署
- 留萌海区漁業調整委員会

移転先 (☎077) 留萌市住之江町2丁目1番地 ☎(代表) 01644-2-1511

※ 留萌土木現業所(技術部事業課を除く。)、留萌保健所、留萌林務署、及び留萌地区農林業改良普及所は代表電話番号が変わります。また、各機関とも内線電話番号が変更になりますのでご注意ください。

エイズは遠い国の病気ではありません

あなたは、エイズについてどのくらい知っていますか? 怖い病気とわかっていても、「患者が多いのは外国だから」とか「同性愛の男性や麻薬常習者だけがなる病気」と思っていないでしょうか。でも、それは違います。エイズをただ漠然と恐れなくても、流行はとめられません。国民の一人ひとり、正しい知識を持ち、確かな予防法を身につけて、エイズから自分や家族、友人を守りましょう。

【詳しくは、留萌保健所 ☎二二二〇〇または市役所保健予防係 ☎内線二二二一】